



安方中だより

大田区立安方中学校

令和3年7月16日 第4号

「7分間の新幹線劇場」

校長 佐藤 彰

7月5日（水）の修学旅行初日、東京駅団体集合場所での出発式を終え、新幹線ホームに移動しました。私たちが乗るのは、8時21分発「のぞみ209号」新大阪行きです。通常、東京駅始発の新幹線は、上り列車が到着後に折り返しの下り電車となり京都・新大阪方面に向かいます。

新幹線の東京駅での停車時間は約12分ですが、そのうち乗客の乗り降りに要する時間は5分程度です。つまり、残りの約7分間で車内の清掃をすべて終えなければならないという訳です。これを実現しているのが、「お掃除の天使たち」呼ばれる清掃スタッフです。以前、本が出版されたので、知っている人もいるかもしれません。

まず、清掃スタッフは列車の到着する3分前にはホームに1列に整列して待機します。列車が到着すると、降車してくるお客様に「お疲れさまでした」と丁寧に声をかけ深々とお辞儀をします。客の降車が終わると清掃スタッフは車内に入り、25mある車両を突っ切り、座席の下や物入れにあるゴミをかき集め、忘れ物の点検をします。そして、端で引き返したら、座席を進行方向に回転させ、すべてのテーブルと窓枠を拭きます。さらに、汚れた座席カバーを新しいものと交換し、床の拭き掃除もします。もちろん、トイレや手洗い場も時間内できれいにします。

清掃が終わると、スタッフはホームに再度整列し、乗車を待っているお客様一人一人に笑顔で「お待たせしました」と声をかけ、一礼をして次の持ち場に移動していきます。何度も見ても、一連の動きは完璧であり、まったく無駄はありません。この礼儀正しさと華麗とも言える仕事ぶりから、「7分間の新幹線劇場」と言われるようになったそうです。

かつて、フランスの国鉄総裁が東京駅の視察に訪れたことがあります。総裁は、日本が誇る新幹線の最先端技術や運行システムにはそれほど驚かなかったそうです。ところが、清掃スタッフの見事なチームワークや礼儀正しさ、きめ細やかなおもてなしに感動し、「全員をフランスに連れて帰りたい」とつぶやいたそうです。

ところで、以前外国のメディアが「新幹線劇場」について次のような感想を寄せていました。『清掃スタッフのチームワークと熟練度は抜群だが、この全行程を7分以内に完璧に終えるのにはもうひとつ秘密がある。それは、日本の乗客である。彼らは、座席周辺にゴミを残さない。出たゴミは、デッキにあるゴミ箱に捨てるか下車する際にスタッフが持っているゴミ袋の中に入れる。だから、車内に残されているゴミの量は極端に少ない。』「7分間の新幹線劇場」を陰で支え助演しているのは、日本の乗客である」と…。

私は、行きも帰りも新幹線の15号車に乗車し、一番最後に下車しました。安方中学校の3年生の座席には、ひとかけらのゴミもなく、「新幹線劇場」を支え見事に助演したことは言うまでもありません。



「成果を残した修学旅行」

卷頭でも述べましたが、7月5日（月）から7日（水）の2泊3日で修学旅行を実施しました。一度は延期したものの、何とか3年生を修学旅行に連れていきたいという、3学年教員の熱い思いが通じ、4度目の緊急事態宣言が発出される直前に実施することができました。生徒は、歴史ある建築物や仏像、街並みに触れ、背景にある悠久の歴史に思いを馳せたり、先人の偉大さを感じたことだと思います。

保護者の皆様におかれましては、コロナ禍の中でお子様を送り出すのは、不安もあり祈るような気持ちであったと思います。皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。

さて、初日の東京駅団体集合場所に始まり、3年生は時間を守って行動できていました。特筆すべきは、2日目の京都市内班別行動で、全班が16時30分の宿舎到着時間を守れたということです。以前、旅行会社の方と話をしていて、「京都市内を1日班別行動して、全班が到着時刻を守れるということはほとんどない」と聞いたことがあります。私の過去の修学旅行引率を思い返しても、数秒の遅れから1時間半以上の遅れまで日々ありましたが、全班時間どおりは初めてだと思います。

時間を守ることは集団生活の基本であり、それが修学旅行で当たり前のように実践できたことは大きな成果です。しかも、3年生は感染症対策を順守してルールやマナーを守って行動したわけであり、その価値はとても大きいと思います。

「修学旅行は青春時代の心の壁面である」と言われます。修学旅行の思い出は、何十年経っても色褪せることなく、心の中でずっと輝き続けるという意味です。今回の修学旅行で刻んだ思い出が、3年生の心に美しい彩りを与え続けることを願っています。

【修学旅行の様子】



「表彰」おめでとう！！

- 【剣道部女子】 ○令和3年度大田区夏季選手権大会
女子団体Aチーム優勝 女子団体Bチーム第3位
女子個人 準優勝 森長さくら 敢闘賞 出川翠琉 浅利智子
- 令和3年度第1ブロック夏季選手権大会
女子団体準優勝（都大会出場）
女子個人優勝 森長さくら（都大会出場）
- 【剣道部男子】 ○令和3年度大田区夏季選手権大会
団体優勝 男子個人 第3位 高瀬蒼志（都大会出場）